

# よりよい地域にするために。15地域のまちづくり ゆめをカタチに

## 地縁法人 錦生自治協議会

### コミュニティバスの利用者を増やしたい



錦生自治協議会  
会長 坂上 義成 さん

錦生地域では路線バスが廃止となり、地域の中で公共交通手段がなくなり、買い物に行きたくても、病院に行きたくても、しかし地域の中で歩いて行ける距離にないため、バスが無くなるということとは地域にとって大変な問題となりました。そこで、平成21年からコミュニティバス「ほっとバス錦」の地域主体での本格運行を開始し、今年で10年目を迎えます。

最近では、本数が少ない、バス停までが遠い、目的地まで時間が掛かるなどの

### コミュニティバスの現状

理由から、バスの利用者が減少傾向にあります。自分たちで運営しているため、運行経費を含め大きな負担があります。

しかし地域の中では、「今は自分で車が運転できても、近い将来運転できなくなるから不安だ」とバスの存続を望む声が多くあります。私たちとしても、より効率的な運営やバスの小型化、順路の変更など、経費削減に取り組み、運行を続けていきたいと思っています。

### 地域以外の人にも呼び掛け

また、地域以外の人たちにもほっとバス錦を利用してもらうため、地域を巡るウォーキングイベントなどを開催しています。バスで錦

生地域に来ていただき、車窓からそして沿線を歩きながら錦生にある歴史・文化や自然を感じていただけたと思います。

今後ほっとバス錦を通じた取り組みを地域の中はもちろん、地域以外の方にも発信していきたいと考えています。



## 薦原地域づくり委員会

### 住民同士で暮らしを支える「コモコモサポート」



コモコモサポート運営委員会  
委員長 松並 昭男 さん

他の地域ですで行われている住民同士で暮らしを支え合う事業を参考に、薦原地域でも平成29年8月からお助けセンター「コモコモサポート」を始めました。家事、庭の管理、日曜大工、電球の取り替えなど、暮らしのちょっとした困りごとを有償でサポートするというものです。

### 暮らしを支え合う事業を開始

他の地域ですで行われている住民同士で暮らしを支え合う事業を参考に、薦原地域でも平成29年8月からお助けセンター「コモコモサポート」を始めました。家事、庭の管理、日曜大工、電球の取り替えなど、暮らしのちょっとした困りごとを有償でサポートするというものです。

### 多くの協力者を増やしたい

この事業の趣旨を地域の皆さんに知ってもらい、多くの人に支援サポーターになって活動してほしいと考えています。

そこで現在、登録していただいている庭の管理や大工経験のある支援サポーターから道具の使い方



依頼を受けて、屋根の修理をする支援サポーター

や技術を学ぶ講座を開いています。参加者には、この講座を受講することで技術を習得してもらい、「プロではないけど、このくらいならできるよ」と学んだことを地域で困っている人の手助けに生かしてほしいと思っています。

## 名張地区まちづくり推進協議会

### 空き家活用で地域活性化を目指す

特定空き家を解消するため、地域の空き家の現状を確認して回りました。町の中で個性的なカフェや宿泊施設を始めるケースもあり、宿場町として栄えた町並みを活かし、空き家・空き店舗の活用で町の活性化につなげていきます。



## 桔梗が丘自治連合協議会

### ききょう農楽園

遊休地を「ききょう農楽園」という共同農園に整備。住民同士で土とふれあいながらさまざまな野菜を作っています。珍しい野菜「クイモ」なども育て、今後は、収穫した農産物を加工・販売する6次産業化にも挑戦していきます。



## つつじが丘・春日丘自治協議会

### 実践・コミュニティスクール

地域と学校が連携して子どもたちを支える学校づくりを実践中です。小・中学校が実施した国際交流イベントへの参加や中学校吹奏楽部を応援するチャリティコンサートの開催など、学校・保護者・地域住民が一体で取り組んでいます。





### 蔵持地区まちづくり委員会

#### レトルトパックで保存食づくり

災害時、必要とされる食料を備蓄しておくよう、自家製レトルトパックの保存食づくりに取り組んでいます。試作をする中、地元で一度にたくさん採れるタケノコを活用し、保存食としてレトルトパックにしました。



### 川西・梅が丘地域づくり委員会

#### さまざまな防災対策

浸水予想区域に指定されている大屋戸・松原・夏秋地区にゴムボートやライフジャケットなどの避難用具を購入。夏には自主防災訓練、秋の市総合防災訓練も積極的に開催。避難所開設や要援護者を搬送する訓練も行いました。



### 地縁法人美旗まちづくり協議会

#### まちづくりに関心を「朝学モーニング」

地域の身近な問題や関心事など毎回テーマを変え、まちづくりに関心を持って楽しく学ぶ「朝学モーニング」を開催しています。

午前9時から参加費100円でパン、コーヒー、玉子のモーニングセットが付く交流学习が好評です。



### ひなち地域ゆめづくり委員会

#### 伝統文化を知る

農村部の各地区で伝わる祭り、獅子舞、伝統行事など、同じ地域に住む他の住民にも知ってもらうための見学ツアーを企画しています。

上比奈知の国津神社では、30年ぶりに立てた松明の前で奉納される獅子舞を見学しました。



### すずらん台町づくり協議会

#### 防災公園として整備

市民センター横の公園を防災公園として機能できるように防災ベンチを整備しました。普段は休憩などに使う屋根付きのベンチとして使用し、災害発生時にはベンチ部分を炊き出し用かまどとして使用できます。



### 赤目まちづくり委員会

#### 広場でコミュニティづくり

未利用地を「ふれあいゆめ広場(仮称)」として整備しました。

この広場を老若男女が利用しやすく、住民の憩いの場所となるよう、今後、遊具の整備や広場での催しなども検討していきます。



### 箕曲地域づくり委員会

#### 子どもたちに郷土愛を育む

地域の文化や歴史を子どもたちに知ってもらうため、子どもを対象にしたお寺や神社など地域内を歩いて探検するイベントを開催しました。

子どもたちには、大人になっても、ふるさとを思い、成長してほしいと思います。



### 一般社団法人青蓮寺・百合が丘地域づくり協議会

#### 若いパワーがまちづくりに参画

地域をあげて開催する夏祭り・フェスタなどのイベントに、「百合小子どもクラブ」を卒業した中学生が、テントの組み立てや運営に協力してくれました。

若者がさまざまなまちづくり活動に参画できるまちを目指します。



### 国津地区地域づくり委員会

#### おもてなし道路マップを作成

地域内にゴルフ場があります。市外から車で来訪する人に道を尋ねられることが多いため、道路マップを作成しました。

目印になる建物はもちろん、眺めのよい観光スポットや神社やお寺なども紹介しています。



平成29年度  
地域づくり代表者会議

## 実践交流会

市内の3つの地域づくり組織が、それぞれの取り組んでいる内容について発表します。

各地域が直面している課題や地域ならではの工夫を共有することで、地域ビジョンの更なる推進を図ることを目的として開催します。

☎ 地域経営室 ☎ 63-7484

日時 **3月4日** 午後1時から4時30分(予定)

場所 **名張市教育センター(百合が丘西5)**

【発表地域】 名張地区まちづくり推進協議会  
蔵持地区まちづくり委員会  
国津地区地域づくり委員会

発表の後に、帝塚山大学名誉教授中川幾郎さんによる講評を受けます。

